

<タイトル> 平成30年度北陸農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」優良事例として佐渡市の2団体が選定されました

北陸農政局では、農村漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を、「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」として全国から発掘・発信をしています。

この「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」の平成30年度選定団体として、佐渡市から次の2団体が選ばれましたのでお知らせします。

・ NPO法人 立野福社会 (チャレンジ立野)

「障がい者就労トレーニングファーム チャレンジ立野」を運営し、地域と一体となり農業を通して障がい者の自立を支援するとともに地域の活性化も図っている。

・ 朱鷺と暮らす郷づくり推進協議会

平成19年に発足した「朱鷺と暮らす郷づくり認証制度」を推進し、トキの餌場となる田んぼの生態系を再生し、再びトキと共生する自然環境を田んぼを中心として作っていくとともに、佐渡米のブランド化を図るためには、取組む農家の拡大と意識啓発、情報発信活動が重要であったことから、県、JA、関連団体や農家を中心となり協議会を設立し、活動を推進してきた。

本件についての問合せ先

- 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」事業に関して  
農林水産省北陸農政局農村振興部農村計画課  
課長補佐(農村計画推進) 八巻 睦房  
TEL: 076-263-2161 FAX: 076-263-0256
- NPO法人 立野福社会(チャレンジ立野)に関して  
NPO法人 立野福社会 後賀田  
TEL: 0259-67-7774
- 朱鷺と暮らす郷づくり推進協議会に関して  
佐渡市農業政策課里山振興係 宇治・池藤  
TEL: 0259-63-5117 FAX: 0259-63-5127